

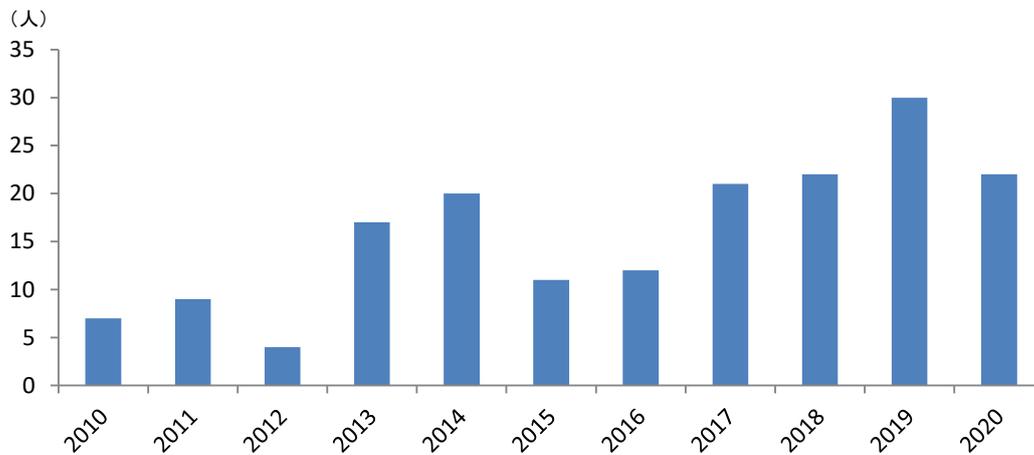
## レジオネラ症の発生動向（2020年）

※2020年は暫定値であり、確定値ではありません。

### 1 年別報告数の推移（2010年～2020年）

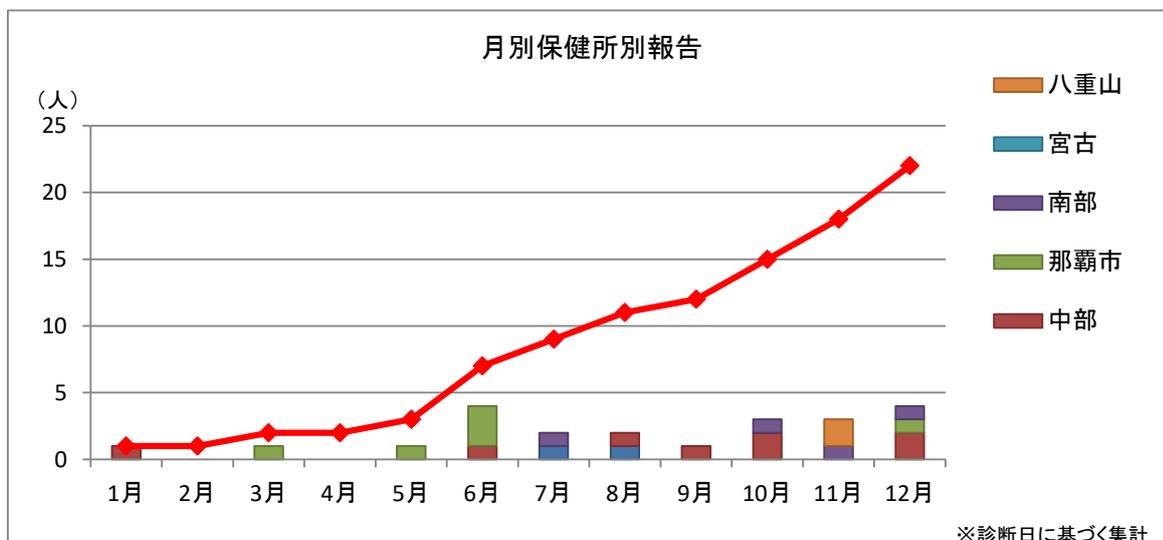
2010年以降、患者報告数は増加傾向にあり、2019年には過去10年で最も多い30人となった。2020年の暫定値は22人となっている。

図1 年別患者報告数の推移（2010-2020年）



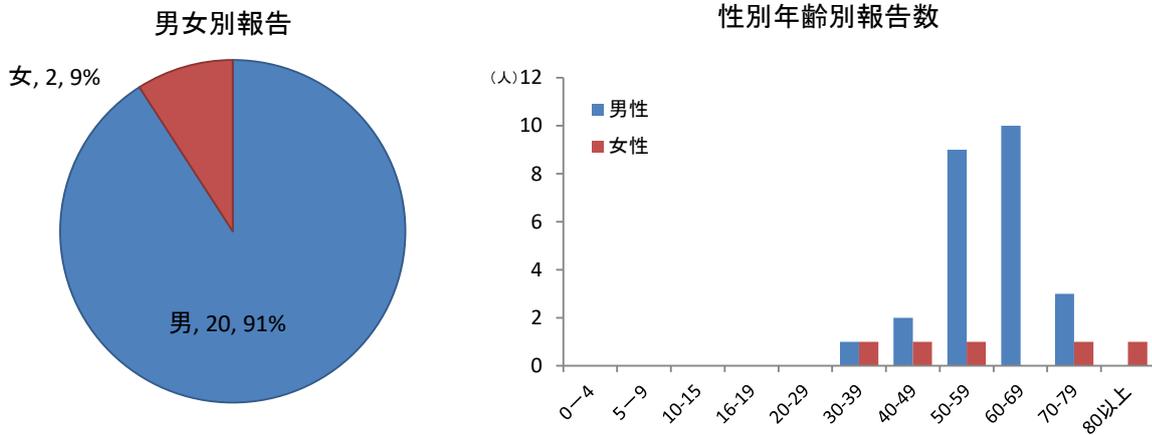
### 2 月別保健所別報告

- ・2020年の累計報告数は22人である。
- ・保健所別では多い順に中部(8人)、那覇市(6人)、南部(4人)、北部および八重山(各2人)であった。宮古は0人だった。



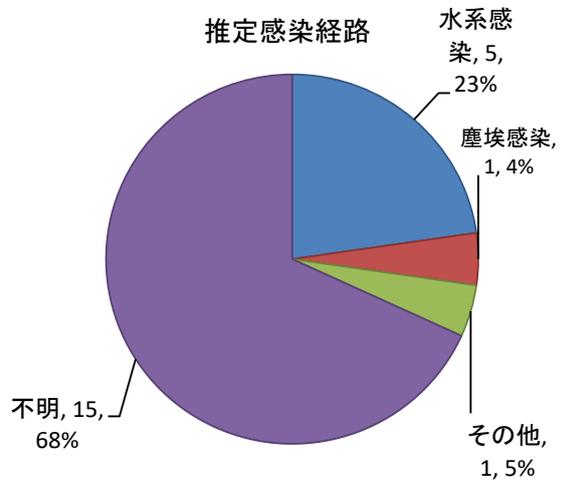
### 3 性別年齢別

- ・性別では男性が多く、全体の91%を占めている。
- ・年齢別では、50歳以上が全体の90%を占めており、特に40～50歳代の男性に多く見られる。



### 4 推定感染経路・感染原因

- ・感染経路・感染源不明が多く、全体の68%となっている。
- ・分かっている推定感染源は、水系感染が最も多く23%で、井戸水や雨水の報告があった。



### 5 病型

- ・全て肺炎型の報告で、ポンティアック熱型の報告はなかった。

